



愛知県・三重県同時発表
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年11月6日（水）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
医療福祉連携推進課	障がい児者医療推進係	山脇	内線 3282 直通 058-272-8279 FAX 058-278-2871

「第10回東海三県小児在宅医療研究会」を開催します (参加者募集)

医療的ケア児法施行から3年が経過し、医療的ケア児者の在宅生活が進む中、小児期から学童期、成人期以降までライフステージの先を見通した、切れ目ない支援が求められています。

東海三県（愛知・岐阜・三重）では、小児在宅医療の充実を目指し、毎年度三県共催による「東海三県小児在宅医療研究会」を開催しています。

第10回となる今回については、下記のとおり開催しますので、参加者を募集します。

記

1 日 時 令和7年1月26日（日）13:00～17:00（開場・受付12:00）

2 場 所 じゅうろくプラザ 2階ホール（岐阜市橋本町1丁目10-11）

3 テーマ 「医療的ケア児のライフステージを繋ぐ支援」

4 内 容（プログラム）

○開会あいさつ

○基調講演

演題：「0歳から医療的ケア児のライフステージを考える」

講師：市橋 亮一 いちはし りょういち 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック 理事長

座長：大西 秀典 おおにし ひでのり 岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター センター長

○シンポジウム

座長：夏目 淳 なつめ じゅん 名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座 特任教授

澤田 博文 さわだ ひろふみ 三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター センター長

山本 崇裕 やまもと たかひろ 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター 医師

発表

岐阜県：「当院における在宅移行後の支援の現状と課題 ～もしものときのために～」

野村 彩 のむら あや 大垣市民病院 新生児集中ケア認定看護師 小児病棟看護師長

三重県：「津市における医療的ケア児の就園・在園支援」

本田 美奈 ほんだ みな 津市健康福祉部保育こども園課（兼）津市相愛保育園 看護師

愛知県：「生活を支える視点として大切なこと」

中山 恵子 なかやま けいこ 有限会社心の泉 代表取締役

○閉会あいさつ

5 定 員 400名

6 参 加 料 無料

7 申込締切 令和7年1月6日（月）

8 申込方法 申込フォームよりお申込みください。

申込フォーム URL

<https://logoform.jp/form/T8mB/704765>

チラシ裏面の二次元コードからも申込みができます。チラシは岐阜県公式ホームページからダウンロードできます。

岐阜県公式ホームページ URL

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/260063.html>

※多くの施設の方に参加していただくため、申込状況により同一施設内の参加人数を調整させていただきます場合があります。

※参加可否結果につきましては、令和7年1月17日（金）までに全応募者あてにメールで通知します。通知が届かない場合は、お手数をお掛けしますが、「10 問合わせ先」まで連絡をお願いします。

9 主 催 愛知県、三重県、岐阜県、愛知県医療療育総合センター、
名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座、
三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター、
岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター

10 問合わせ先 岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 障がい児者医療推進係

電 話 058-272-1111（代表）（内線3284）

メール c11230@pref.gifu.lg.jp